



生かしています。

知識を注意喚起に

与える問題です。

気象は命に影響を

岡山通運  
西岡山営業所勤務(職員)  
いけだ しょういちろう  
池田 祥一郎

JR岡山貨物ターミナル駅構内の営業所で、鉄道を利用した輸送の手配、営業事務、集配車両の配車および乗務、構内リフト操作など、デスクワークから現場作業までこなす入社11年目の池田さん。JR貨物と連携し、安全に確実に荷物を届けるため、慌ただしい日々を送っています。業務に加え、輸送の安全性を向上させるために池田さんが発揮する専門知識があります。大学と大学院で専攻した気象学です。毎晩、前日の日本時間夜9時の観測で作られた地上と高層部分の天気図を読み、豪雨や台風といった気象災害を早めに警戒できるように備えているとのこと。現状では2、3日前に災害を予測できるので、解析結果によってはお客様に輸送モードの変更や納期の延長を打診するそうです。物流に影響を与える気象災害に事前に対応できる、頼もしい存在となっています。



### my favorite



小学生の頃、映画『トップガン』を観て空を飛びたい気持ちが芽生え、高校1年の夏に初めてパラグライダーで体験しました。飛ぶことが気象を専攻するきっかけにもなっています。他にもクレー射撃、ツーリング、自転車などで余暇を楽しんでいます。

名物スタッフの2人も入っているバイクサークルメンバー募集中!



| 四本キャプテン |



## スタッフ紹介

SUENAGA Group

グループ各社で名物スタッフを紹介していきます。今回は「岡山通運」の2人です!

昭和50年代に『トラック野郎』という映画が大ヒットし、電飾やペイントを施して走るトラックに憧れた人が多くいました。守時さんもその一人で、小学校の卒業文集に「将来の夢はトラックの運転手」と書いていたそうです。大型乗務員として勤続30年、現在は10トン車で東は名古屋、西は九州方面までを担当しています。1か月に約1万kmを走行しますが、社内規定による「10年無事故無違反」で特別表彰を受けたこともあるそうです。先輩運転手から教えられた高速道路や雪道の走り方など、経験に基づく知識や知恵を生かし、安全運転を励行しています。最近は子育てもひと段落し、自由時間が増えたとのこと。平日は目いっぱい仕事をして、休日はバイクで出かける楽しみがあるから頑張れると守時さん。「人生は一度きり」を実感しながら、充実した日々を送られています。



明るく元気に楽しく生きています。

小学生の頃からの夢をかなえ、

### my favorite



3年前に大型免許を取得し、バイクに夢中になっています。2020年11月、四本キャプテンの呼び掛けで誕生した非公式社内バイクチームに参加。職員や整備士、ドライバーら、部署も年齢も異なる10名ほどが集まり、休日にツーリングを楽しんでいます。

岡山通運  
輸送課勤務(乗務員)  
もりとき しんいち  
守時 真一

